

庄内町地域公共交通計画（案）に関する意見募集の結果について

令和8年3月16日
庄内町企画情報課

- 1 意見募集期間 令和8年2月2日（月）から2月24日（火）まで
- 2 意見提出人数 1人
- 3 意見提出件数 8件
- 4 提出意見と意見に対する考え方

番号	意見	意見に対する考え方
1	<p>最初に、平成18年に旧町の公共交通を統合して整備し、現在に至っているが、その間20年間一度もこの「庄内町地域公共交通計画」の策定はしてこなかったのですが？その背景と理由をご説明お願いします。何を基準に、計画を策定し、予算を組み、地域の交通事業者と連携してきたのか。指標もなかったのか？</p>	<p>公共交通政策については令和2年に改正された「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）」により「市町村は主体的に地域公共交通の活性化・再生に取り組むように努めなければならない」と明示され、地域公共交通計画の策定は努力義務とされています。</p> <p>庄内町は令和2年4月に設置された「山形県地域公共交通活性化協議会」に参画し、県と市町村が合同で山形県地域公共交通計画（令和3年度～令和7年度）を策定しています。</p> <p>それ以前も、県、関係機関、交通事業者、地域と一体となって総合計画や過疎計画の中で公共交通について事業を位置付けおりましたが、町営バス利用者の減少に歯止めがかからない状況があり、町の現状を分析し、長期的な視野で公共交通分野単独で具体で実効性のある計画を策定する必要が生じたため計画を策定することしました。</p>
2	<p>P4. 計画の位置づけの表に、「庄内町地域公共交通計画」とした方がいいのでは・・・</p> <p>さらに、本計画推進にあたっては、法定協議会として庄内町公共交通会議を</p>	<p>「地域」を追記します。</p> <p>「計画の位置づけ」に「公共交通会議」を記載する必要はないと考えています。</p>

	位置づけ (P45) とあります。表の左側に、きちんと⇔評価 [庄内町公共交通会議] と記載してはどうでしょうか。	
3	<p>また、表の左側に2つの連携計画があります。「第3期庄内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中の<u>戦略施策4-1地域コミュニティの活性化と交通ネットワークづくり</u>では、<u>地域公共交通ネットワークを構築し、交通弱者の支援及び交通空白地帯の解消を図るとともに、二次交通として利用させることも想定し、観光振興にも繋げる</u>としています。</p> <p>P44、年間利用者数の目標値令和12年度 <u>25,000人以上</u> (令和6年度現状値22,294人) とした背景にはどのような構想があるのでしょうか？人口減少、高齢化が進む中での目標の設定の仕方をご説明下さい。</p>	<p>第3期庄内町まち・ひと・しごと創生総合戦略との整合性が図れるように調整しています。</p> <p>現状は住民が求めるサービスと提供する公共交通施策に乖離があるため利用者が減少していると理解しています。計画の目標値は、計画に基づいて事業を展開することで利用者の確保は可能であると判断し、人口減少、高齢化が進む中にあっても増額を見込み設定しています。</p>
4	<p>P44、公共交通の収支率令和12年度 <u>13.0%以上</u> (令和6年度現状値1.8%)、<u>財政負担額46,712千円以下</u> (令和6年度現状値40,163千円) を具体的に説明して下さい。</p> <p>連携している交通事業者との車リース代、人件費等、よくわかりません。具体的にお願いします</p>	<p>財政負担額は町営バス、デマンドタクシーの運行に係る費用 (運行委託料・車両リース料、車両修繕費等) から利用者が負担した使用料 (運賃) を引いたものです。</p>
5	<p>人口あたりの利用者数、<u>1.2人以上</u> とは？ (基準値の出し方)</p>	<p>人口あたりの利用者数は交通効率と需要を測る指標です。高いほど、効率性がよいと言えます。</p> <p>町営バス・デマンドタクシーの利用者数を3月31日時点での住民基本台帳人口で除して算出しています。</p>
6	<p>P41 (現在) とP42 (見直案) を比較した場合、利用者数の推移 (P14)、利用目的が明らかなので、私はこの<u>使用料の見直し案</u>に賛成します。また、<u>同時に廃止</u></p>	<p>町広報、HP等により全町民へ理解が得られるよう周知を図っていきます。</p>

	<p><u>を検討する割引・無料制度の内容も、今後、この計画を持続されるためには、必要な措置だと理解します。</u></p> <p>どうか、利用者のみならず、全町民むけ段階的に周知の徹底(メリット・デメリット)をお願い致します。</p>	
7	<p>P29、町内の移動支援・買物支援事業等の現状をみても、地域格差があります。</p> <p>庄内余目病院(健康友の会)の送迎バス、成澤医院(清川)独自での送迎、はっぴいさぼーと、便利屋わごう、その地域にあった支援サービスを、町は、どのように応援していきますか?安全や補助の面で具体的に。</p>	<p>町内の移動支援・買物支援事業等については、必要な情報提供を行うと同時に、事業主体からの要望を確認しながら適切な支援を行っていきたいと考えています。</p> <p>町営バス、デマンドタクシー事業で対応しきれない部分を協働と参画のまちづくりの方針のもと各事業主体が、実施するという仕組みを構築していきたいと考えています。</p>
8	<p>私は、去年3カ月間治療のため、<u>デマンドタクシー(余目駅ー日本海総合病院)</u>を利用させて頂きました。時間帯によっては、1人の時や4人の時もありました。一本でいけるこの制度があつて本当に有難いと感謝しております。利用者のなかには、立谷沢地域からスクールバス(無料)に乗り、立川複合拠点施設で、はっぴーバスに乗り換え、JR余目駅からデマンドタクシーで、病院に月1度通っている方もおりました。できれば、乗り換え時間の負担を軽減し、立川複合拠点施設からも一本で行けるように改善をお願いします。</p>	<p>公共交通計画に位置付けている日本海病院への直通化の実現に向けて調整していきます。</p>